

# 八王子支部ニュース



Tel : 042(623)1141(留守電あり) Fax : 042(627)8741

E-mail : [sensei@tokyoso-hachioji.com](mailto:sensei@tokyoso-hachioji.com) & [hachioji-tu@nifty.com](mailto:hachioji-tu@nifty.com)

## 給与明細に反映した組合の要求

～組合があったからこそ実現できたこと～

①をご覧ください。給与明細にある「義務教育等教員特別手当」の、「追給（追徴）分」が1月分の「学級担任加算」です。担任に3000円、副担任に1000円、複数担任の場合2000円、このサンプルは副担任なので1000円。「当月分」の欄は、「本来の義務教育等教員特別手当+2月の学級担任加算」です。

「本来の義務教育等教員特別手当」が、都教委の当初提案では現行の1.5%を1%に削減、この削った分を「学級担任加算」に回す、「学級担任加算」は主担任のみでそれ以外の人には加算なし（つまり、今より0.5%分給与が減る）、というものでした。組合は、「本来の義務教育等教員特別手当」を削らず全員の賃金アップを要求しました。妥結の結果が、「本来の義務教育等教員特別手当」1.5%、というもので、今月からこれにもとづいて支給されています。資料①は妥結結果のとおり、基本給40万円、副担任の場合です。資料②は当初提案通りだった、つまり組合の交渉がなかった場合です。義務教育等教員特別手当が7千円から4千円に減り、さらに1000円の副担任加算もなかったため、合計月額4千円の差があります。こうならないようにしたのが、運動の成果です。

妥結内容は、都教委の当初提案に比べて、格差が縮小している分、組合の要求が反映したものです。とくに、0.5%の削減を阻止したことは、基本給の高い中堅・ベテランの方の利益を守ったこととなります。

それでも格差が残ったことで、管理職からも、「この制度はやめてほしい」「もめる元だ」という声も出ています。「副担任」の範囲は校長が「学級担任業務を補佐する業務」と判断したもので、4月新年度の校内組織の届け出によります。管理職から職員への説明を求めていきましょう。

① 義務特手当 1.5% 義務特手当担任加算 副担任 1,000円支給の場合

区分	当月分	追給(追徴)分	返納相殺分	返納納付分
給料	400,000			
扶養手当				
地域手当	20	80,000		
期末手当				
…(この間省略)…				
へき(特)地に準ずる手当				
義務教育等教員特別手当	7,000	1,000		
単身赴任手当				
…(この間省略)…				
Q 雑費				
A 支給(返納)額計	487,000	1,000		

2月例月給与(2月16日支給)の給与総額488,000円になります。

② 義務特手当 1.0% 義務特手当担任加算 副担任支給なしの場合

区分	当月分	追給(追徴)分	返納相殺分	返納納付分
給料	400,000			
扶養手当				
地域手当	20	80,000		
期末手当				
…(この間省略)…				
へき(特)地に準ずる手当				
義務教育等教員特別手当	4,000			
単身赴任手当				
…(この間省略)…				
Q 雑費				
A 支給(返納)額計	484,000			

2月例月給与(2月16日支給)の給与総額484,000円になります。

## 働き方の改善、職場づくりとあわせて取り組みましょう！

### ～職場アンケートでは、様々な声があります～

「今年のはじめての担任。手当の金額が異なってくると、仕事が頼みづらいと感じる。担任だから、という特別な手当はいらないと思う。」「担任手当に賛成。担任だと朝から給食指導中までトイレに行けなかったこともある。さらに、保護者対応が本当に厳しい。」正反対の意見ですが、そのもとにある「安心して働きたい」という要求は共通です。トイレに行く余裕もない現実こそ改善できるよう、引き続き組合活動に取り組んでいきましょう。未加入の方は、ぜひこの機会に加入をご検討ください。

## 支部役員選挙について

すでに公示されています。役員の立候補は2/24が締め切りです。投票用紙は緑の封筒で2/26頃分会に届く予定です。到着次第、投票して支部に送ってください。

### 学習会のお知らせ

#### ①つながろう八王子ミニ実践講座 「保護者対応の秘訣」

～こじれる前に  
こじれた時に～

日時：3月25日（水）18:00～ 場所：クリエイトホール

講師：安藤佳珠子さん（一橋大学学生支援センター/精神科ソーシャルワークを専門に研究）

冊子『みんなの願い（全障研機関紙）』で連載されていました。

保護者対応で困った経験はありませんか？

学校では当たり前とされていた対応とは違う「新たな視点」で保護者と向き合うヒントを教えてください。ぜひ、お気軽にご参加ください。

#### ②つながろう八王子ミニ実践講座 「特別支援学級の授業実践」

日時：3月26日（木）15:00～ 場所：八王子市立第3小学校

講師：井上美子先生

特別支援学級の社会科と理科の授業実践を具体的な教材をもとに教えていただきます。

「わかった」「できた」を実感し、学ぶことの楽しさや喜びを子どもたちが実感できる授業はどのようにつくられるのか、授業づくりのヒントを学びましょう。

#### ③学校司書増員のための学習交流会 「文庫から見える子どもたち」

日時：3月15日（日）10:00～11:30 場所：北野事務所2階大会議室

講師：加藤輝子さん（日野市の学校図書館をもっとよくする会会長）

※署名は分会に送ってあります。職場で回して多くの方から集めてください！